

開催日

2024年4月24日

テーマ

Surgical AIの時代が来る？！臨床活用・研究について

司会

水野 良祐

Discussants

司会 他2名

内容

- ・画像認識AIについて，外科的自律AIについて
- ・Surgical AIの臨床での活用案，研究案，興味
- ・外科医は不要になると思うか

Surgical AIについて，現在進行形で取り組んでいる人や，全く触れていないけれども興味がある人など，幅広いメンバーでのディスカッションを行った．

研究案としては触覚フィードバック機能付きのAutonomy level 1のロボットが今後出てくる中で，術者の技量に応じた効果を検証するという案があり， そのためには最新のロボットをいち早く取り入れる必要があると意見が出た．

臨床活用としては，地域医療などロボット手術から疎遠な病院こそ，むしろロボットやAIを導入することで人員不足を補うことが出来る未来が来るかもしれないという案があった． 低難度手術のlevel 3-4の自動化など． こちらもロボットやAIを疎遠と言わずに積極的に導入する姿勢が必要という意見が出た．

外科医が不要になるかについては， 不要とはならないという意見が多く， むしろsurgical AIや最先端のロボットに興味を持ち，積極的にキャッチアップして使いこなすことで外科医のクオリティを上げることに繋がるという意見が出た．

写真

